

令和3年度

さいたま 知 っ 得 予 算

SAITAMA SHITTOKU YOSAN

「知って得する」さいたま市の予算と財政状況



ありがとう20周年
ともに未来へ

さいたま市

はじめに

冊子の作成に当たって

「さいたま知っ得予算」は、さいたま市の予算や財政に興味のない方でも「知って得する」内容を目指して作成しました。

皆様に納めていただいた税金がどのように使われているのか、さいたま市の財政状況はどうなっているのか、理解を深めていただければ幸いです。



さいたま市PRキャラクター

目次

CONTENTS

予算編 「さいたま市のお金の使いみち」

- 予算って何？ _____ 1
- 予算はどうやって決めるの？ _____ 1
- 会計って何？ _____ 2
- 歳入と歳出の内訳は？ _____ 3
- 市民1人当たりの予算は？ _____ 6
- さいたま市の予算を家計に置き換えると？ _____ 7
- 今年度はどのような事業に取り組むの？ _____ 8

財政状況編 「さいたま市のフトコロ事情」

- 歳入の状況は？ _____ 11
- 歳出の状況は？ _____ 12
- 貯金はあるの？ _____ 13
- 借金はいくらあるの？ _____ 14
- さいたま市のフトコロ事情は安心？ _____ 15

特集 「新型コロナウイルス感染症関連予算」

- どんなコロナ対策事業を行っているの？行うの？ _____ 16

Q 予算って何？

A さいたま市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の見積もりです。

市民の皆様にご納めいただく税金は、国、県、市の収入となって、さまざまな行政サービスに使われています。

国や地方公共団体は、新しい年度が始まる前に、税金などの収入と行政サービスに使う支出の金額をあらかじめ見積もって、事業の内容を計画します。この見積もりが「予算」です。

予算を見れば、この1年間、どのくらいのお金が入ってくると見込んでいて、何にいくら使う計画であるかがわかります。

なお、1年間の収入と支出の実績を「決算」といいます。

Q 予算はどうやって決めるの？

A 市長が予算案を作り、議会の審議を経て決まります。

4月1日から翌年の3月31日までの1年間に必要とされる予算は、「当初予算」として、年度が始まる直前の2月定例会（議会）で決まります。

年度の途中で状況の変化や緊急の事態が発生した場合、それに対応するため、当初予算に変更を加えるものが「補正予算」です。



▼ 当初予算編成の流れ

財政局
(9月頃)

翌年度の予算を作るための方針（予算編成方針）を定めます。

各部局
(10月頃)

市民の意見や地域の状況などを踏まえ、翌年度にどんな行政サービスを行うべきかを検討し、予算を見積もります。

市長
(1月頃)

各部局から出された案について、市全体での事業の緊急性や優先順位などを検討し、最終的な予算案をまとめます。

議会
(2月～3月頃)

議会に提出された予算案は、議会での審議・議決を経て、予算として決まります。

Q 会計って何？

A すべての予算をひとつの会計で扱うと、複雑でわかりにくくなります。そこで、基本的な経費を扱う「一般会計」のほか、それぞれの収入で事業を行う「特別会計」と「企業会計」に経理を分けています。



会計の種類と令和3年度当初予算額

全会計合計
1兆557億円
(前年度1兆58億円)



一般会計

6,118億円

(前年度5,627億円)

教育、福祉や道路・公園の整備など、市の基本的なサービスを行う会計で、主に市税でまかなわれています。

特別会計(14会計)

3,189億円

(前年度3,167億円)

特定の収入を特定の支出にあてるため、一般会計と区別している事業の会計です。

- ・国民健康保険事業
- ・介護保険事業
- ・大宮駅西口都市改造事業 ほか

企業会計(3会計)

1,250億円

(前年度1,264億円)

民間企業と同じように、基本的には事業の収益でまかなわれている会計です。

- ・水道事業
- ・病院事業
- ・下水道事業



One Point !

令和3年度当初予算額のほかに、国の令和2年度第3次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症への対応などの事業を実施するために、令和3年度2月定例会で、一般会計と企業会計の補正予算を組んでいるんだ。

【令和3年度予算額(令和3年2月定例会補正後)】

一般会計 6,147億円

企業会計 1,248億円

Q

歳入と歳出の内訳は？

A

地方公共団体では、収入を「歳入」といい、支出を「歳出」といいます。今年度の一般会計の歳入と歳出を見てください。

歳入には、市税のほか、国や県から交付されるお金や市で借り入れるお金（市債）など、さまざまなものがあります。これらは、市が国や県に依存しないで自主的に収入できるかどうかで、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

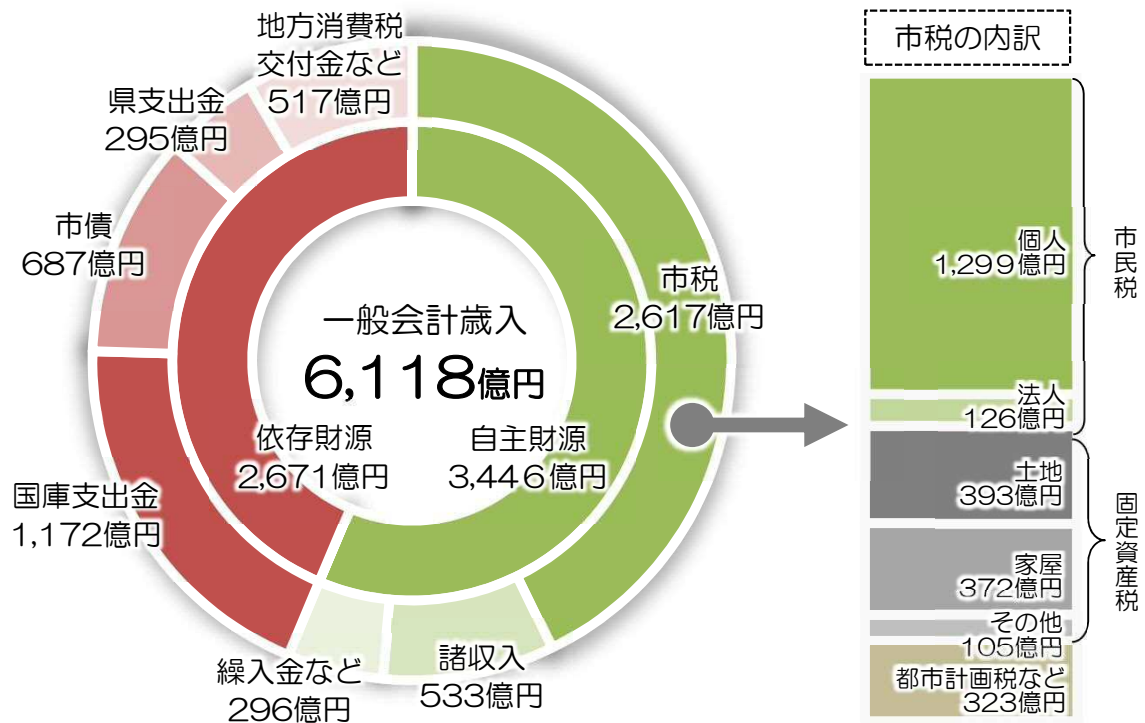
〔自主財源〕 市税、使用料、手数料など

〔依存財源〕 国庫支出金、県支出金、市債など

市民の皆様のさまざまなニーズに対応して事業を行っていくためには、自主財源の確保が重要です。自主財源の中で最も大きな割合を占めるのが市民の皆様の税金（市税）であり、その半分以上が個人と法人の皆様に納めていただいた市民税です。



▼ 令和3年度当初予算 歳入の内訳



※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

諸収入	他の収入に含まれない収入で、貸付金元利収入や宝くじの収入など
繰入金	基金を取り崩して得られたお金など
国庫支出金・県支出金	国・県が必要だと認めた事業に対して、国・県から交付されるお金
市債	市の施設を建てるなどときに借り入れるお金
地方消費税交付金	国に納めた消費税の一部が県を通して交付されるお金

歳出は、分類方法の違いによって「目的別歳出」と「性質別歳出」の2つの視点から見ることができます。

- 〔目的別歳出〕 福祉・子育て、教育など、経費の目的ごとに分類
- 〔性質別歳出〕 人件費、扶助費など、経費の性質ごとに分類



One Point !

「教育費はどのくらい掛かっているんだろう？」というのは目的別歳出を、「人件費はどのくらい掛かっているんだろう？」というのは性質別歳出を見ればわかるんだ。



▼ 令和3年度当初予算 歳出（目的別）の内訳



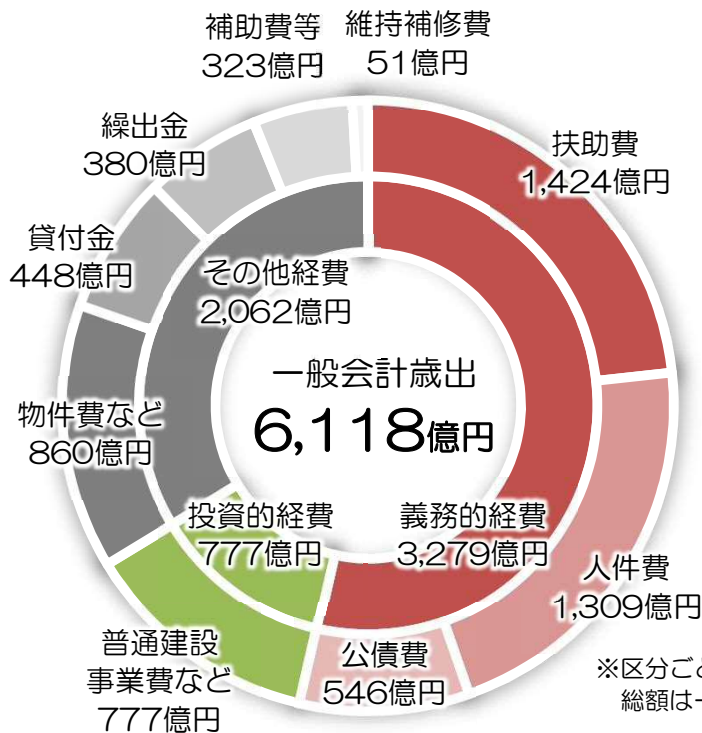
今年度、さいたま市が取り組む主な事業については、8ページ以降に掲載しています。

※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

民生費	障害者や高齢者の福祉、子育て支援などの経費
教育費	学校教育、生涯学習の充実などの経費
土木費	道路、河川、公園のような社会資本の整備などの経費
衛生費	健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などの経費
公債費	借りたお金（市債）の返済に掛かる経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、選挙などの経費
商工費	商工業、農業、観光の振興などの経費
消防費	消防、火災予防などの経費



令和3年度当初予算 歳出（性質別）の内訳



扶助費、人件費、公債費の3つの経費は、毎年度必ず支出する固定的な経費であるため、「義務的経費」といいます。

令和3年度当初予算では、義務的経費の占める割合は53.6%です。

また、道路、公園、学校のような社会資本の整備に掛かる普通建設事業費などの経費を「投資的経費」といいます。

令和3年度当初予算では、投資的経費の占める割合は12.7%です。

※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

扶助費	生活保護、医療費の助成などに掛かる経費
人件費	職員の給料や退職手当などに掛かる経費
公債費	借りたお金（市債）の返済に掛かる経費
普通建設事業費	道路や公園、学校などを整備するための経費
物件費	光熱水費、消耗品費、施設の管理費などの経費
貸付金	中小企業資金融資などの貸付金
繰出金	一般会計から特別会計に支出する経費
補助費等	行政上の目的で市が交付する補助金などの経費
維持補修費	道路や公共用施設などを修繕するための経費



One Point !

市がお金を借りる理由はわかるかな？ 例えば、学校は完成してから何十年も使うけれど、建てる年にまとめて支払いをしてしまうと、その年にいる市民だけが費用を負担することになるよね。そうすると、その後引っ越してきた人や次の世代の人は費用を負担せずに学校を使うことができ、不公平だよね。

だから、長い間利用される施設を建てる時には、将来の市民にも費用を公平に負担してもらうためにお金を借りて、長い期間をかけて返済していくんだ。

Q

市民1人当たりの予算は？

A

一般会計の当初予算を市民1人当たりに換算すると、約46.2万円となります。目的別に分けて、その内訳を見てください。

	総額	市民1人当たり
 きれいな街に ごみの処理、廃棄物処理施設の整備・維持管理 リサイクルの推進、地球温暖化対策 再生可能エネルギーの推進、環境美化の推進など	199 億円	1.5 万円
 保健・福祉・医療に 保健衛生、生活保護、障害者の支援 医療体制の充実、国民健康保険事業特別会計・ 病院事業会計への繰出しなど	1,229 億円	9.3 万円
 高齢者支援に 社会参加の推進、介護予防の推進 高齢者福祉施設の維持管理、介護保険事業特別会 計・後期高齢者医療事業特別会計への繰出しなど	338 億円	2.6 万円
 子育て支援に 保育所の整備・運営、幼児教育の推進、障害児の支 援、青少年の育成、児童相談所の運営 ひとり親家庭等への自立支援など	979 億円	7.4 万円
 学校・教育に 学校教育の実施、学校施設の整備・維持管理 生涯学習の推進、文化財の保護 公民館・図書館・博物館の維持管理など	932 億円	7.0 万円
 地域活動・スポーツ・文化の振興に コミュニティ活動の推進、防犯・交通安全の啓発 スポーツ環境の整備、文化芸術活動の推進 市民会館の整備・維持管理など	190 億円	1.4 万円
 道路や公園整備などのまちづくりに 道路・河川・公園・市営住宅の整備・維持管理 下水道事業会計への繰出し 市街地再開発事業、土地区画整理事業など	722 億円	5.5 万円
 産業の振興に 地域経済の振興、中小企業・成長産業の支援 農業の振興、農業用施設の整備、就労者の支援など	445 億円	3.4 万円
 消防や火災予防に 消防活動の実施、警防体制の強化、火災予防の推進 救急活動の実施、消防施設の維持管理など	177 億円	1.3 万円
 市役所の運営・市債の返済に 議会の運営、人事の実施、予算・決算の調製 市税の徴収、市有財産の管理、防災計画の策定 情報公開の推進、選挙の実施、市債の返済など	907 億円	6.8 万円
合計	6,118 億円	46.2 万円

Q

さいたま市の予算を家計に置き換えると？

A

一般会計当初予算を家計に置き換えてみましょう。

大きな金額の予算を身近に感じていただくため、令和3年度の一般会計当初予算6,118億円を、給与所得者の平均給与である436.4万円※（月収364,000円）の家計に置き換えてみると、下の表のようになります。

家計では、食費・生活費や医療費・保育料、借金の返済に対する支出が増えると、貯金や家の増改築に回せるお金が減ってしまいます。


市でも同様に、人件費や扶助費、公債費に対する支出が多いと、積立金や建設事業に使えるお金が減ります。

そこで、さいたま市では、健全な財政を維持するため、民間活力の導入、事業の選択と集中、時間外勤務の抑制など、行財政改革に取り組んでいます。

※出典：令和元年分民間給与実態統計調査（国税庁）



▼ さいたま市の家計簿（1か月当たり）

 歳入		 歳出	
給料・諸手当 （市税、地方交付税 など）	274,000円	食費・生活費 （人件費）	78,000円
パート収入 （使用料・手数料 など）	39,000円	医療費・保育料 （扶助費）	85,000円
預貯金の取り崩しなど （繰入金）	10,000円	借金の返済 （公債費）	32,000円
銀行からの借入れ （市債）	41,000円	光熱水費、衣料費など （物件費 など）	69,000円
		子どもへの仕送り （繰出金）	23,000円
		車の維持費 （維持補修費）	3,000円
		預貯金など （貸付金、積立金 など）	28,000円
		家の増改築費 （普通建設事業費）	46,000円
合 計	364,000円	合 計	364,000円

Q

今年度はどのような事業に取り組むの？

A

新たな総合振興計画の計画初年度として、「上質な生活都市」、「東日本の中枢都市」を目指すための重点戦略事業や分野別事業等を着実に進めるとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大による難局を乗り越えられるように、次のような事業に取り組めます。

重点
事業新型コロナウイルス感染症と
自然災害への対策

予算額 182億9,790万円

令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に係る検査を着実に実施するとともに、医療機関への支援を行い医療提供体制を確保するほか、市民に対するワクチン接種体制を整備し、速やかに予防接種を実施するなど感染症対策を迅速に進めます。

また、自然災害への対策として、近年の豪雨災害を踏まえた河川や排水路の改修などの治水対策を推進するとともに、災害情報を確実かつ迅速に伝達できるよう情報伝達手段の多様化を図るほか、災害時の避難所機能の強化を図るため、学校体育館への空調機の設置を推進します。



ワクチン接種の運営訓練【新型コロナウイルス感染症予防接種】

さいたま市誕生20周年を契機に
新たな未来を拓く取組

予算額 6億1,586万円

令和3年度は、さいたま市誕生20周年を迎えるとともに、新たな総合振興計画の計画初年度となり、さいたま市が新たな一歩を踏み出すこととなります。この20周年という節目の年を契機に、市民に対する市への愛着と誇りの醸成等を図るとともに、新たな総合振興計画の推進に当たっては「SDGs」、「スマートシティ」という視点を持って各分野の施策を実施することで、本市がはぐくんできた魅力や地域資源を更に生かし、未来に引き継ぐための持続可能な都市づくりを進めます。

また、開催が延期された東京2020大会について、大会の成功に向けて取り組むとともに、そのことを契機として国内外に本市の魅力を発信します。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

SDGsポスター

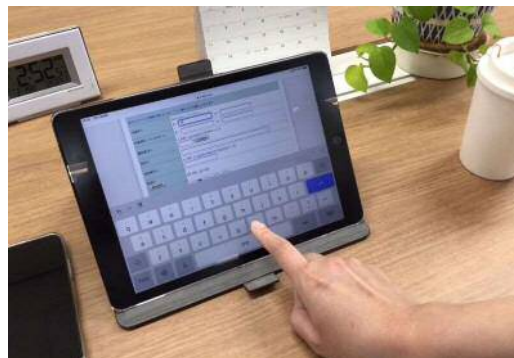
スマート・
ホームコミュニティ
(イメージ)

新しい時代に対応した行政運営とDXの推進

予算額 12億4,230万円

今後のポストコロナ時代を見据え、行政分野における制度・業務・手続などをデジタルを前提としたものに抜本的に見直す「デジタルファースト」な行政運営への転換を図り、行政手続の原則オンライン化、テレワークの推進、データの利活用による政策形成、AI、RPA等新たな技術を活用した業務効率化などに取り組むことで、市民サービスの向上や行政の生産性の向上を図ります。

また、コロナ禍により顕在化した市内企業のデジタル化の遅れやビジネスモデルの変革に対応するため、中小企業に対してAI・IoTなどの実装支援や新技術分野に対する人材育成支援など、企業のCX/DXを推進する取組を実施します。



窓口手続きのオンライン化

01

コミュニティ・人
権・多文化

自治会運営補助金交付事業

予算額 2億8,527万円

住み良い豊かな地域社会の形成に資することを目的として、自治会及び自治会連合会の運営に要する経費の一部を補助するとともに、さいたま市自治会連合会のホームページ運営を支援します。

国際交流の機会増加及び多文化共生意識の醸成

予算額 8,046万円

多言語生活相談や日本語教室、ボランティア養成講座、国際交流イベント等を実施します。

02

環境

スマートシティさいたまモデル推進事業

予算額 1億1,022万円

「公民+学」の連携・協力のもと、新たな生活支援サービスを提供するとともに、コミュニティ形成を促進しながら、スマートシティさいたまモデルを推進します。

見沼田圃の保全と新たな活用・創造の推進

予算額 6,309万円

「農・自然・歴史とふれあう、憩いのふるさと“みぬま”」を実現するために、見沼田圃基本計画次期アクションプランを策定し、(仮称)三崎広場を整備するとともに、情報発信力を強化します。

03

健康・スポーツ

健康マイレージ

予算額 1億4,446万円

ICTを活用し、楽しみながら継続的な運動習慣の獲得を図るため、歩数等に応じてポイントを付与する健康マイレージを実施します。

「さいたまスポーツシューレ」活用推進事業

予算額 2,547万円

持続的で幅広いスポーツ振興に貢献する環境の実現に向け、民間力を最大限に活用した取組として、スポーツビジネス創出・活性化事業や、ICTを活用したスポーツ指導を実施します。

04

教育

グローバル・スタディの推進

予算額 6億6,936万円

グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる児童生徒を育成するため、「グローバル・スタディ」を実施します。

児童生徒用コンピュータ整備事業

予算額 6億5,437万円

「GIGAスクール構想」により整備した児童生徒1人1台端末の効果を高めるため、適切な維持管理を行うとともに、新たに全ての市立中学校において大型提示装置を導入します。

05

生活安全

地域防犯活動等助成事業

予算額 3,274万円

自治会等に対し防犯活動や防犯カメラの設置に係る経費の一部を助成し、さいたま市防犯協会、さいたま市暴力排除推進協議会に対し、補助金を交付します。

交通安全教室事業

予算額 1,414万円

幼児・小学生・高齢者などを対象とし、交通マナーや交通ルールを実践的に学ぶ教室を開催します。

06

福祉

一般介護予防事業

予算額 1億4,436万円

高齢者自身が身近な場所で継続して運動を行うことができるよう介護予防の普及・啓発、ボランティアの育成を行う等、「地域づくりによる介護予防」を推進します。

シルバーポイント(長寿応援ポイント)事業

予算額 6,063万円

65歳以上の方が登録団体で健康づくり等の活動を行った場合にポイントが付与され、貯めたポイントを奨励金に交換できる事業を実施します。

07

子ども・子育て

特定教育・保育施設等の整備事業

予算額 26億8,744万円

多様な保育の受け皿確保のため、認可保育所等17施設、定員1,305人分の整備に要する費用の一部を補助するとともに、小規模保育事業等の連携施設の確保支援などを実施します。

保育人材確保対策事業

予算額 16億3,168万円

市内保育施設への就職支援を実施するほか、保育士の処遇改善や保育支援者配置等に係る経費を補助します。また、市外から就職する保育士の利用拡大による宿舍借り上げ支援事業の補助を拡充します。

08

文化

市民会館おおみや新施設整備事業

予算額 99億9,739万円

大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業に伴い、文化会館機能、コミュニティ機能を備えた新市民会館おおみやを整備します。

市民会館おおみや
[大ホール]
(イメージ)



09

都市インフラ

幹線道路整備事業

予算額 89億9,282万円

都市活動を支える道路交通ネットワークを形成するため、都市計画道路等の幹線道路整備を効果的かつ効果的に推進します。

市街地再開発推進事業

予算額 39億9,844万円

浦和駅西口南高砂地区市街地再開発事業を推進するとともに、浦和西口停車場線等の整備を実施します。

10

防災・消防

排水路等改修事業

予算額 7億9,516万円

浸水被害の軽減、治水安全度の向上を図るため、市が管理する排水路等の整備を推進します。

油面川排水機場整備事業

予算額 4億6,526万円

油面川流域における浸水被害を軽減するため、令和4年に油面川排水機場を運用開始できるよう整備を推進します。

11

経済・産業

中小企業の生産性・付加価値向上を通じた成長促進支援

予算額 2億6,301万円

市内中小企業の持続的な成長に向け、経営基盤の強化と事業継続力の向上の総合的な支援及びC×/D×の推進による生産性と付加価値向上支援を実施します。

企業立地の促進

予算額 2億3,482万円

本市の優位性を生かした企業誘致活動や官民連携による新たな産業集積拠点の創出に向けた権利者組織の支援及び関係機関協議等を実施します。

12

市民協働・公民連携、高品質経営市役所

スマートフォン決済の導入

予算額 669万円

納税者の更なる利便性向上と接触機会の低減を図るため、新たに市税の納付にスマートフォンアプリを利用したキャッシュレス決済を導入します。

One Point !

ここに掲載した事業は、市が行う事業のほんの一部だよ。主要な事業の概要や予算編成の経過などについては、市のホームページのトップページから、「市政情報→政策・財政→予算・決算」に進んでね。

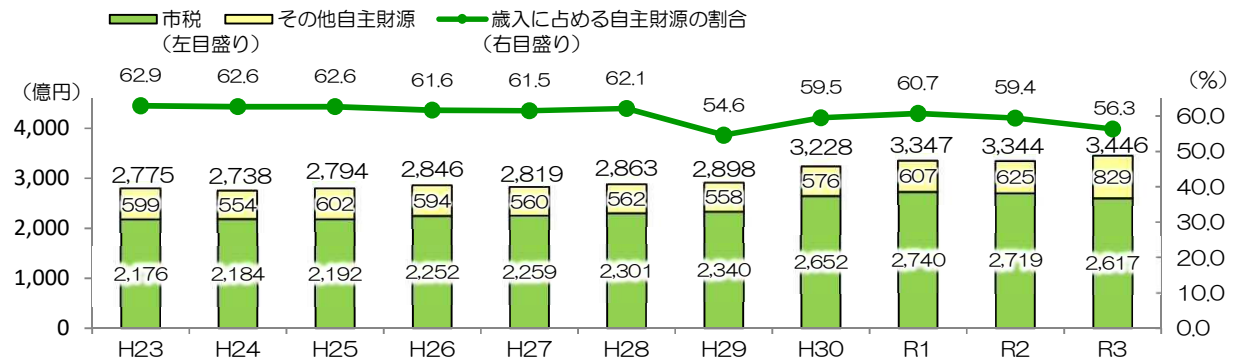
Q 歳入の状況は？

A 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による個人所得の減により個人市民税の減収が見込まれるほか、企業収益の悪化による法人市民税の減収により、令和2年度に比べて減収を見込んでいます。



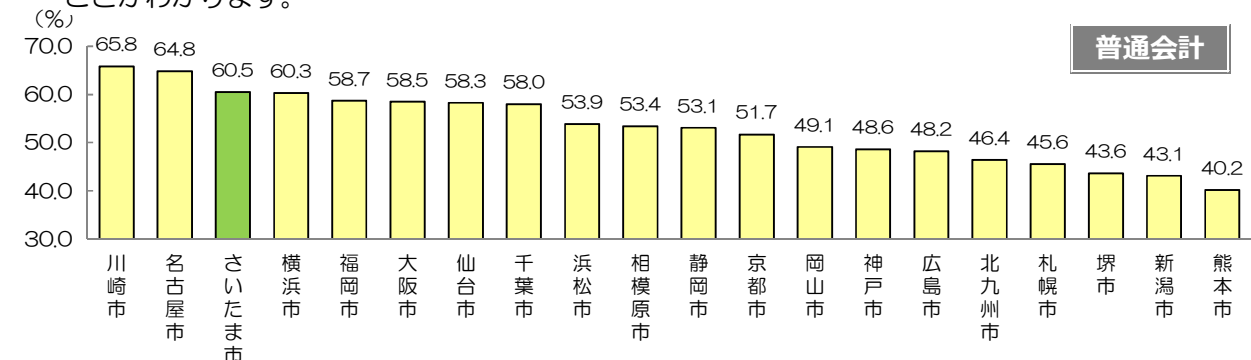
▼ 自主財源の推移（令和元年度以前は決算額、令和2年度以降は当初予算額）

下のグラフから、さいたま市の自主財源比率は微減傾向ではあるものの、一定の水準を維持しており、自主的な財政運営が可能といえます。なお、平成29年度は、県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う依存財源の増加により、自主財源比率が一時的に減少しました。



▼ 政令指定都市の自主財源比率（歳入に占める自主財源の割合）の比較（令和元年度普通会計※決算） ※ 下の「One Point！」参照

下のグラフから、さいたま市の自主財源比率は、政令指定都市の中でも比較的高い水準にあることがわかります。



One Point !

上のグラフで出てきた「普通会計」とは、地方公共団体ごとに異なる会計の範囲を一定の基準で区分し直した会計で、地方公共団体間の財政状況の比較などのために使われるんだ。

Q

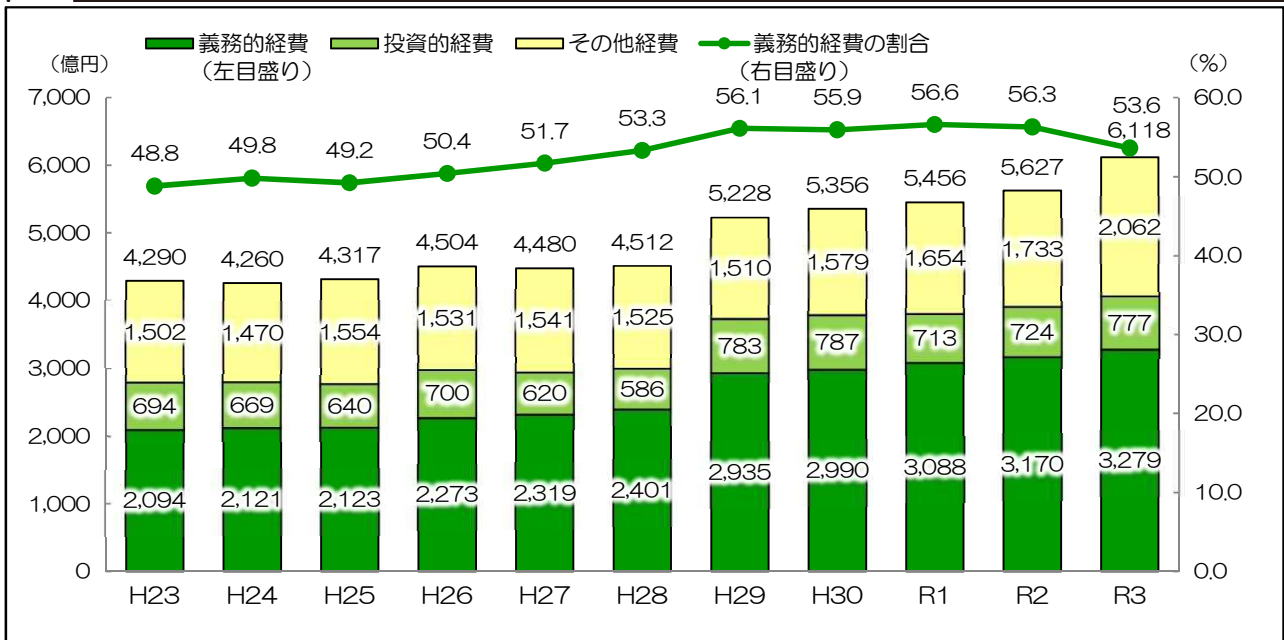
歳出の状況は？

A

歳出のうち、人件費・扶助費・公債費の3つを合わせた義務的経費が年々増加傾向にあります。特に、扶助費については、高齢化や待機児童対策のための保育施設の増設などの影響により大きく増えており、今後も増加傾向が続く見込みです。



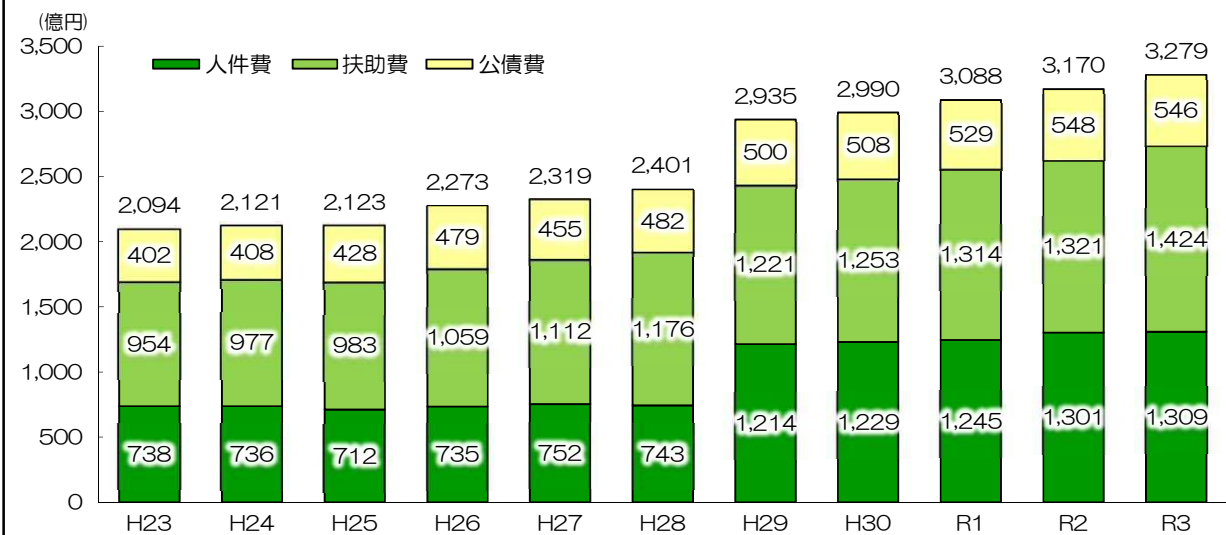
▼ 歳出（性質別）の推移（令和元年度以前は決算額、令和2年度以降は当初予算額）



▼ 義務的経費の推移（令和元年度以前は決算額、令和2年度以降は当初予算額）

県費負担教職員の給与負担等の移譲等に伴い、平成29年度に人件費が大幅に増加しました。

また、扶助費の増加傾向は、今後も続く見込みです。



Q

貯金はあるの？

A

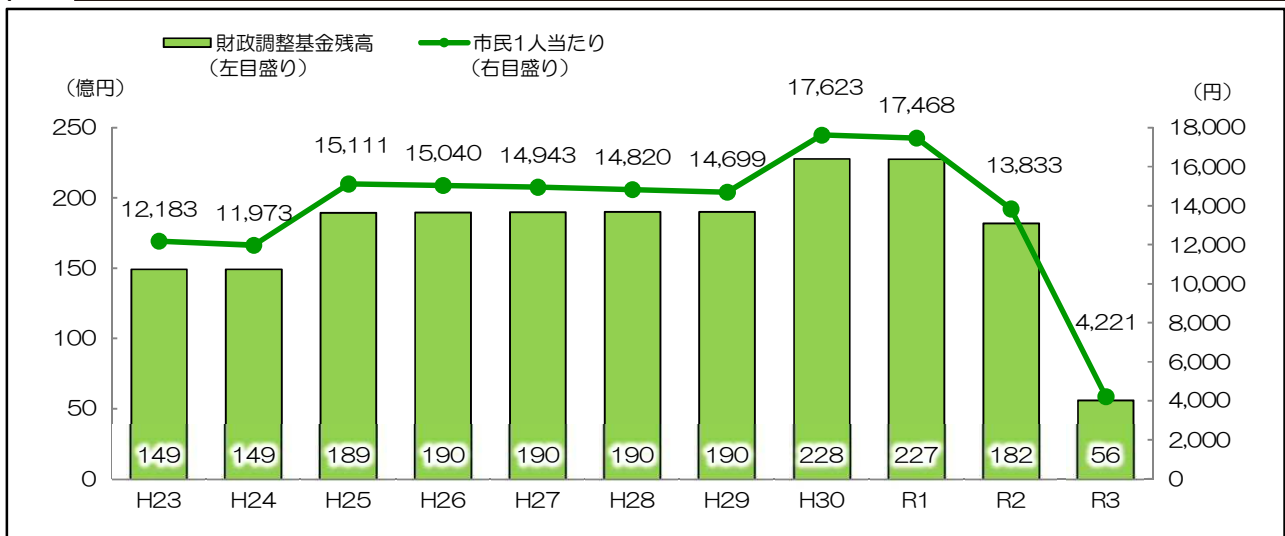
市の貯金を「財政調整基金」といい、令和4年3月31日時点の残高見込みは、約56億円です。

経済情勢の変動による財源不足や災害発生など緊急に支出が必要な場合に備え、財政調整基金を積み立てています。財源に余裕がある場合や決算剰余金が発生した場合に積み立て、必要に応じて取り崩すことにより、年度間の財源の不均衡を調整しています。



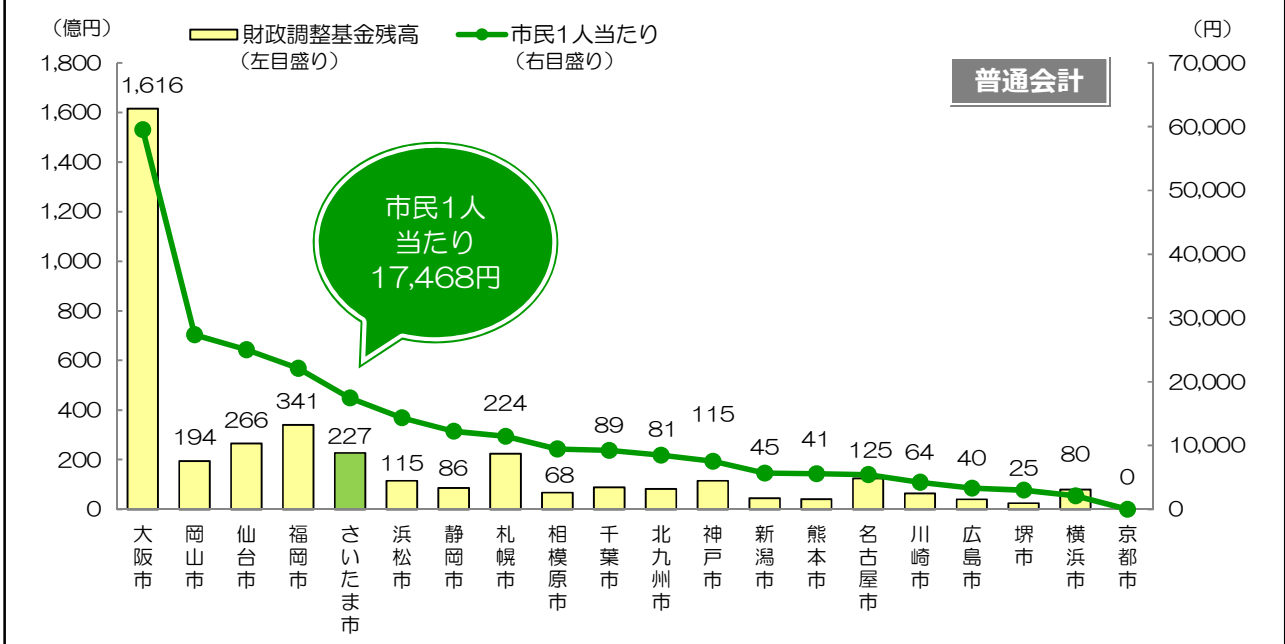
▼ 財政調整基金の年度末残高の推移

(令和元年度以前は決算額、令和2年度以降は見込み額)



▼ 政令指定都市の財政調整基金残高の比較 (令和元年度普通会計決算)

下のグラフから、市民1人当たりの残高でみると、政令指定都市の中ではおおむね平均的な水準にあることがわかります。



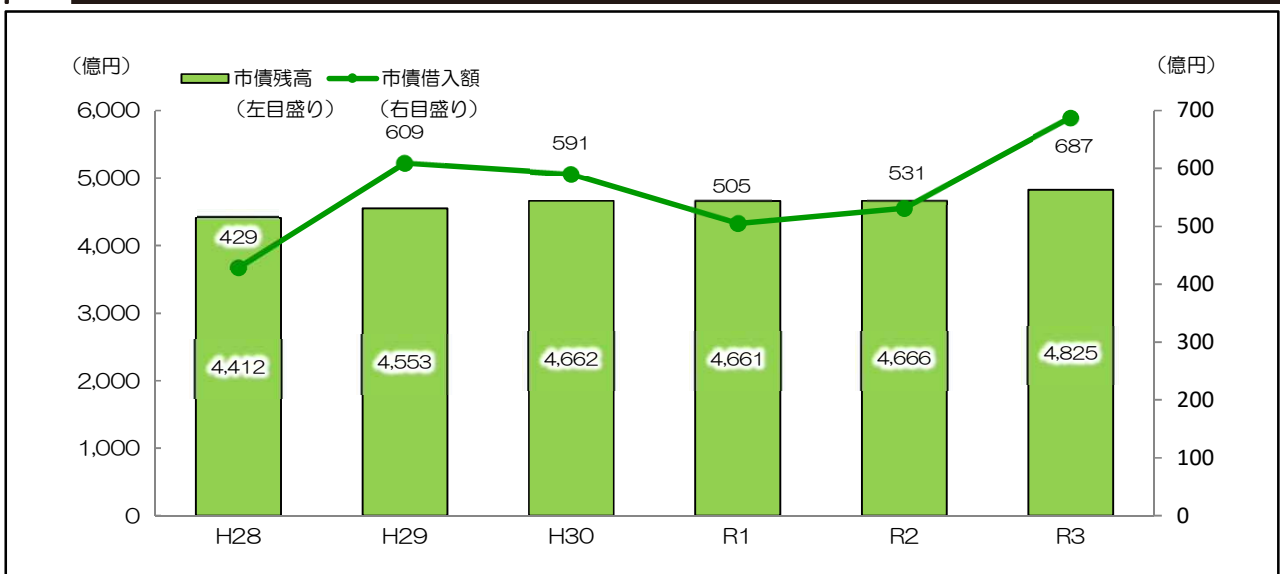
Q 借金はいくらあるの？

A 市の借金を「市債」といい、令和4年3月31日時点の残高見込みは、約4,825億円です。

今後も都市基盤や生活基盤の整備を進めていくことで、市債の残高が増えていく可能性があります。

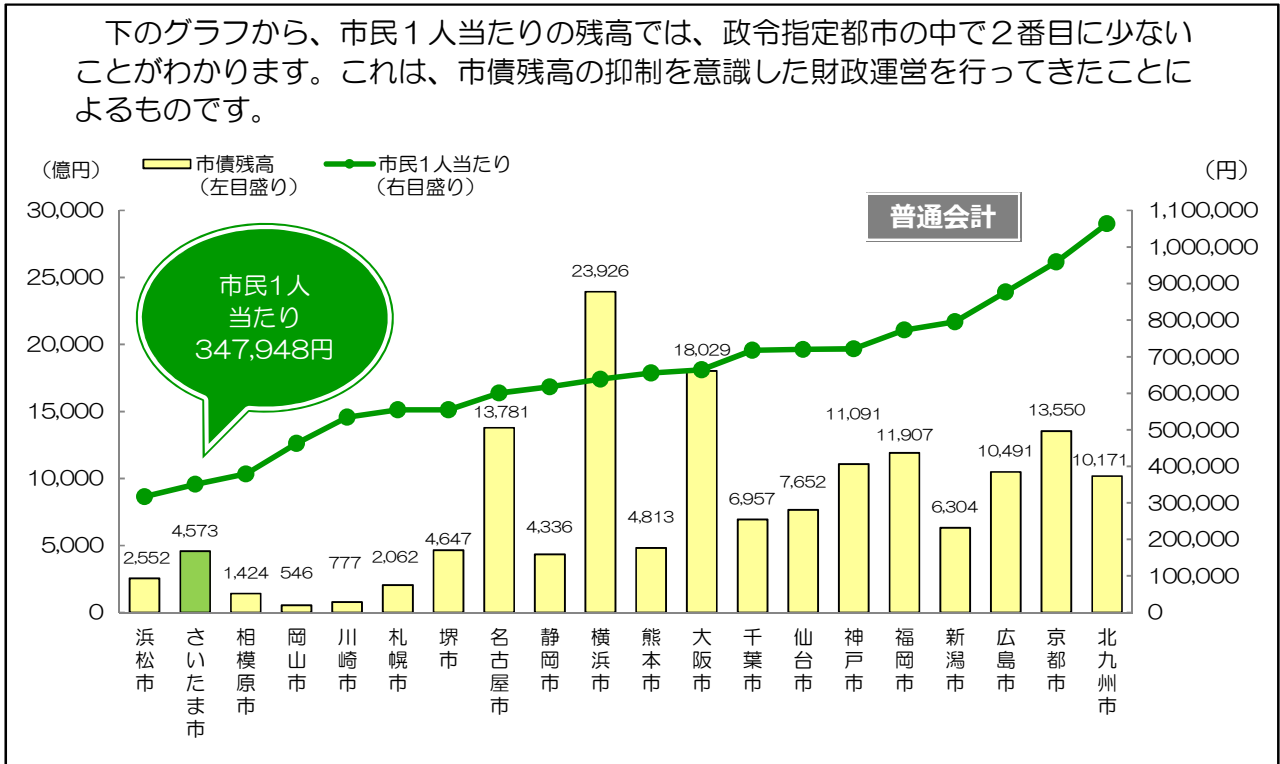


市債の残高及び借入額の推移
(令和元年以前は決算額、令和2年度以降は見込み額)



政令指定都市の市債残高の比較 (令和元年度普通会計決算)

下のグラフから、市民1人当たりの残高では、政令指定都市の中で2番目に少ないことがわかります。これは、市債残高の抑制を意識した財政運営を行ってきたことによるものです。



Q さいたま市のフコロ事情は安心？

A 令和元年度決算に基づいて算出した指標では、健全であるといえます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、地方公共団体の財政状況を客観的な指標でチェックする基準が定められています。

さいたま市では、将来世代への責任を果たすため、健全な財政運営の維持を図る取組を実施しており、国が定めた財政健全化に関する基準を全てクリアしています。



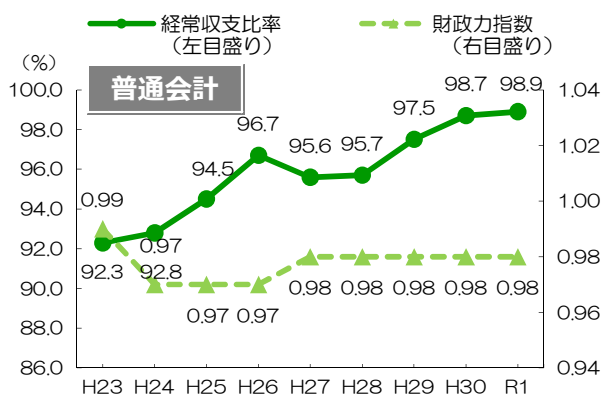
▼ 財政健全化指標（令和元年度決算）

指標	解説	さいたま市	早期健全化基準 ^{※1}	財政再生基準 ^{※2}
健全化判断比率 実質赤字比率	財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	(赤字なし)	11.25%	20%
連結実質赤字比率	財政規模に対する全会計の赤字の割合	(赤字なし)	16.25%	30%
実質公債費比率	財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額等の割合	5.3%	25%	35%
将来負担比率	財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額等の割合	32.0%	400%	
資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	-	20%	

※1 この基準以上となった場合、自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定します。
 ※2 この基準以上となった場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定します。



▼ 経常収支比率と財政力指数の推移（令和元年度普通会計決算）



経常収支比率とは、市税などの継続的に見込める収入が毎年生じる支出に使われている割合です。義務的経費の増加に伴い、経常収支比率が上昇傾向にあります。

財政力指数とは、標準的な行政活動を行うためのお金を自らまかなえる割合です。

政令指定都市の中では、経常収支比率は12位、財政力指数は3位でした。



One Point !

さいたま市は、これまで積極的な歳出削減の取組や、安定した市税収入を確保するための取組などにより、他の市に比べて堅実な財政運営を行ってきたんだ。

今後も安定的な財政を維持するために、より少ない予算でより大きな効果を上げられるように事業のやり方を見直す「行財政改革」にこれからも取り組んでいくよ。

Q どんなコロナ対策事業を行っているの？ 行うの？

A 令和2年度から「感染症拡大防止と検査・医療提供体制の整備」「市民生活の支援と市民サービスの向上」「雇用維持・事業継続と経済活動の回復」という観点で、さまざまな対策を実施しており、令和3年度も引き続き実施していきます。

なお、下記の予算は、令和3年2月定例会における令和3年度当初予算の補正を踏まえた額であり、令和3年度中においても新型コロナウイルスの感染状況や国の動向を注視し、機動的かつ弾力的に対応していきます。

予算総額：約2,120億円

うち 令和3年度予算額 約 236億円
(うち一般財源 約37億円)

令和2年度予算額 約1,884億円
(うち一般財源 約34億円)



1

感染症拡大防止と検査・医療提供体制の整備に係る予算 約196億円

うち 令和3年度予算額 約128億円
令和2年度予算額 約68億円

(主な事業)

- ・新型コロナウイルスワクチン接種 [R3：90.4億円、R2：2.9億円]
- ・病床確保や設備整備を行う医療機関等への補助 [R3：12.5億円、R2：12.1億円]
- ・地域外来・検査センターの運営 [R3：2.2億円、R2：1.8億円]
- ・保健所における相談体制の強化 [R3：2.4億円、R2：1.1億円]
- ・保険適用された検査費用及び入院医療費の公費負担等 [R3：13.2億円、R2：8.9億円]
- ・妊婦に対するPCR検査等 [R3：0.6億円、R2：0.6億円]
- ・集団感染が発生した商店街におけるPCR検査等 [R2：0.4億円]
- ・高齢者施設・障害者施設の新規入所者や従業者等へのPCR検査費用の補助

[R3：3.3億円、R2：2.6億円]

など

2

市民生活の支援と市民サービスの向上に係る予算 約1,390億円

うち	令和3年度予算額	約12億円
	令和2年度予算額	約1,378億円

(主な事業)

- ・特別定額給付金の支給〔R2：1,329.2億円〕
- ・子育て世帯への臨時特別給付金の支給〔R2：16.8億円〕
- ・ひとり親世帯等に対する給付金の支給〔R2：14.4億円〕
- ・生活困窮者に対する住居確保給付金〔R3：1.5億円、R2：5.3億円〕
- ・保育園等への市からの登園自粛に協力した保護者への支援〔R2：4.1億円〕
- ・GIGAスクール構想の推進〔R3：9.8億円、※R2：2.8億円〕
- ・避難所における災害用備蓄品の購入〔R2：0.5億円〕
- ・税証明交付申請手続きのオンライン化や市税のスマートフォン決済の導入によるDXの推進〔R3：0.1億円、※R2：0.1億円〕

など

※ 全部または一部を令和3年度に繰り越して実施

3

雇用維持・事業継続と経済活動の回復に係る予算 約534億円

うち	令和3年度予算額	約96億円
	令和2年度予算額	約438億円

(主な事業)

- ・市内中小企業への資金融資〔R3：87.1億円、R2：354.0億円〕
- ・小規模事業者等に対する給付金〔※R2：41.4億円〕
- ・さいたま応援プレミアム付商品券〔R2：19.2億円〕
- ・キャッシュレス決済のポイント還元〔R3：2.8億円、R2：5.0億円〕
- ・公共交通事業者に対する支援金〔R2：0.4億円〕
- ・商店街活性化推進補助など商店会への支援〔R3：0.5億円、R2：0.4億円〕
- ・雇用調整助成金の緊急相談会及び申請費用の補助〔R3：0.1億円、R2：0.3億円〕
- ・埼玉県感染防止対策協力金の上乗せ支援金〔R2：2.4億円〕
- ・市内企業のCX/DX支援〔R3：5.9億円、R2：3.2億円〕

など

※ 一部を令和3年度に繰り越して実施



もっと身近に、
もっとしあわせに



お知らせ . . .

- 宝くじは、埼玉県内の売場でお買い求めください。
埼玉県内で販売された宝くじの売上の一部は、さいたま市の収入になり、子どもたちの健全な育成など、皆様の生活につながる事業の財源に充てられます。
宝くじは、埼玉県内の宝くじ売場でお買い求めください。
- この冊子は市のホームページでご覧いただくことができます。
市ホームページ <https://www.city.saitama.jp/>
(トップページから、市政情報→政策・財政→財政状況にお進みください。)
- 市の予算・決算について詳しく知りたい方は、次の冊子もご覧ください。
「令和3年度 予算案の概要」
予算の概要や主な事業を掲載しています。
(トップページから、市政情報→政策・財政→予算・決算→予算にお進みください。)
「さいたま市の財政」
予算の執行状況や財産状況など、市の財政状況を掲載しています。
毎年6月と12月の年2回発行しています。
(トップページから、市政情報→政策・財政→財政状況にお進みください。)

令和3年度 さいたま知っ得予算

令和3年4月

編集発行 さいたま市財政局財政部財政課

T E L 048-829-1154

F A X 048-829-1974

この冊子は200部作成し、1部当たりの印刷経費は72円(概算)です。